

かねぐすく 兼城

方言名 カニグスク 世帯数 1,941世帯（2010年12月末現在）
面積 1.1km² 人口 5,086人（男2,528人 女2,558人）

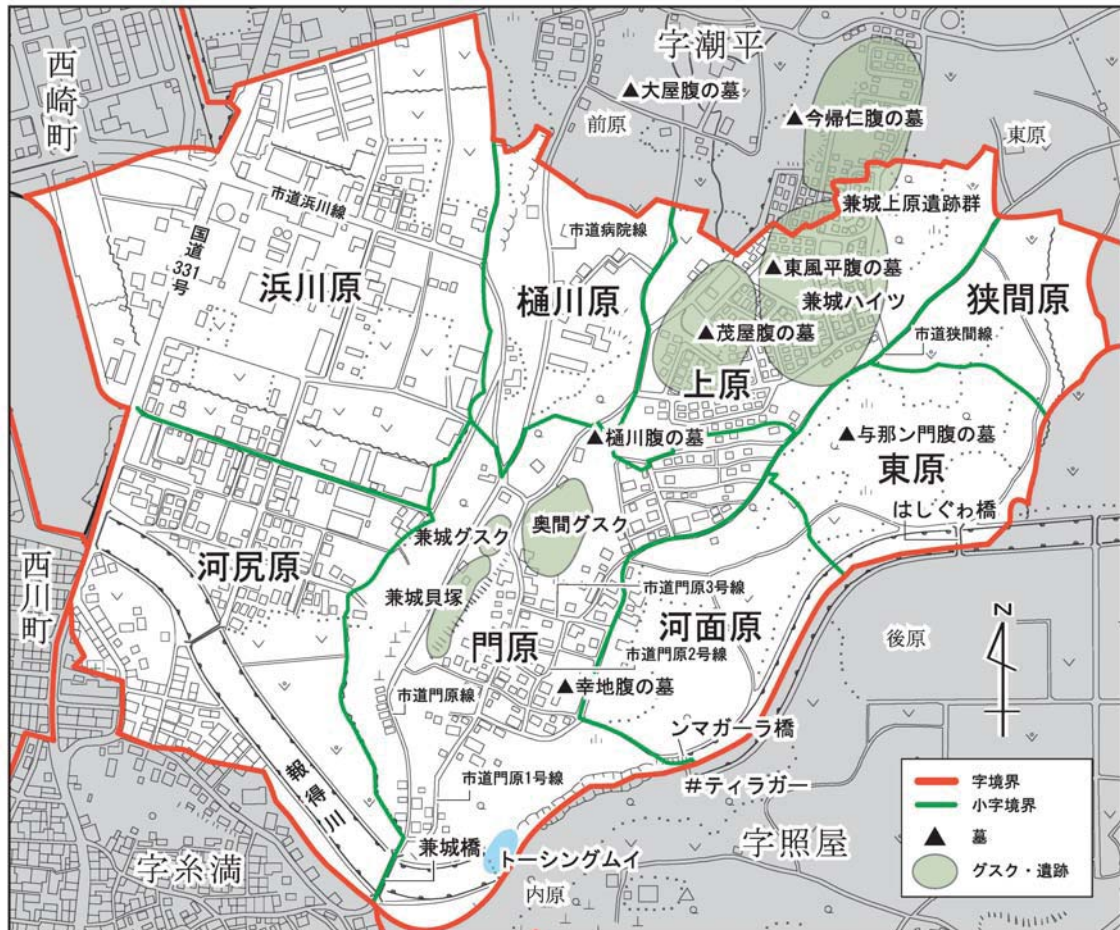


図1 字兼城の現況図

(2000年ごろの糸満市の地形図を元に作成)

第1節 現況

1. 名称・併称

行政名は字兼城で、方言ではカニグスク、カナグシクと呼ばれている。北隣の字潮平と併称してスンジャ・カニグスク（潮平・兼城）ともいう。

2. 地名の由来

地名の由来については、地元で聞き取ることはできなかった。

3. 主な産業

兼城は戦前まで稲作と蘭草の栽培を中心とした農村集落で、蘭草栽培に伴う製筵業が盛んであった。戦後は水田を畑に切り替えてサトウキビ作が行われたが、現在は市街化の影響を受け、商業地化、工業地化が進んでいる。宅地開発も盛んに行われ、県